

JEMAS 2016年2月 セミナー

～COP21、パリ協定を受けて我々は何をすべきか？ 又、中小企業の対応は？～

皆様ご承知のとおり昨年12月に新しい地球温暖化防止を目指してのパリ協定が合意されました。これは世界各国が気温上昇を1.5°C/2°C未満に抑えるために、自主的にそれぞれ提出した計画に沿って地球温暖化ガスの排出削減に取り組むという画期的な出来事です。

今回のセミナーではパリ協定合意に関して、その内容、合意に至る議論、参加各国の考え方、参加した各ステークホルダーの主張や、その歴史的な位置付けと今後の見通しについて長年気候変動交渉をウォッチしている気候ネットワークの桃井さんから報告をいただきます。

このような背景下、わが国での地球温暖化への取り組みはあらゆる分野において加速させる必要があります。環境経営や企業の体質改善、リスク管理等への課題解決は中小企業においても例外ではなく、より広い視野で省エネを含めムダのない資源効率の高い経営を考える必要があります。

後半では、パリ合意を受けて、中小企業は何をすべきかの視点で、中小企業の省エネ指導に詳しいJEMAS理事の伊藤さんに講演をお願いしています。

この分野に詳しい講師から地球温暖化対策の現状と我々に求められることを主題としたご講演は、参加者の皆さまにとって眼から鱗が落ちるのではないかと期待しています。

多数のご参加を歓迎いたします。

日 時： 2016年(平成28年)2月6日(土) 13:30～16:50 (受付開始13:00～)

場 所： 東京大学本郷農学部キャンパス「弥生講堂アネックス、エンゼル研究棟講義室」
〒113-8658 文京区弥生2-12-16 (最寄り駅 東京メトロ南北線 東大前)
東大農学部正門を入ってすぐ左の建物です。

<http://www.a.u-tokyo.ac.jp/yayoi/map.html>

開会の挨拶 小山 富士雄 (JEMAS 理事長) 13:30～13:40

講演1 「パリ協定合意で気候変動対策は今後いかに変わっていくのか

～各国の対応と日本の課題を探る～

気候ネットワーク東京事務所長 桃井貴子 13:40～15:10

休憩

講演2 「地球温暖化防止に対し、中小企業は具体的に何をしなければならないか」

JEMAS 理事 環境情報科学センター監事

富士通エフ・アイ・ピー(株) 環境経営主任コンサル 伊藤泰志 15:20～16:30

講師を交えてのディスカッション 16:30～16:50

主 催：NPO法人日本環境管理監査人協会 (JEMAS)

セミナー終了後、懇親会(会費3000円の予定)を行います。多数の参加をお待ちしています。

定 員：30名 (定員になり次第 締め切りとさせていただきます)

参加費：会員・学生 無料、一般の方は(資料代として)1000円いただきます。

申し込み先 jemas@y9.dion.ne.jp [2016 JEMAS 事務局 2月6日セミナー 受付係]